

国際社会における武力紛争の平和的解決を求める決議

イスラエルとイランの交戦が続く中、米国がイスラエルによるイラン攻撃に加わり核施設3か所を空爆し、それに対してイランが報復するなど、中東における軍事衝突の応酬が続いています。そうした中、米国のドナルド・トランプ大統領は、イランの核施設への空爆を広島と長崎への原爆投下になぞらえ、「戦争を終わらせた」と発言したとされています。

非核平和都市を宣言し、核兵器の廃絶及び国際社会の平和と安全を願う枚方市の市議会として、原爆投下を正当化するような発言は決して看過、容認することはできず、人道的立場からも、国際社会における武力紛争の平和的解決を強く求めます。

以上、決議します。

令和7年6月27日

枚 方 市 議 会